

6年 日光・赤城宿泊体験学習

6月17日(月)～6月19日(水)の3日間、6年生が日光・赤城に行ってきました。日光東照宮や華厳の滝の見学、カレー作り、ウォークラリー、キャンプファイヤーなど様々なプログラムを実行することができました。6年生全員が全力を出し、「ステージアップ」を目指して活動したことで、三年間の集大成となる宿泊体験学習になりました。



ぼくの心に一番残っているのは、キャンプファイヤーです。三回目のキャンプファイヤーは途中で雨が強くなり、室内でキャンドルファイヤーを行うことになりました。ぼくは、心の中で「今まで練習してきたのに残念だ」と思いました。でも、小学校最初で最後のキャンドルファイヤーは、最高に楽しいものになったのです。それは、みんなが臨機応変に対応し、一つのことを全員で創り上げようとしたからだと思います。前向きな気持ちでみんなでステージアップした思い出を大切に、さらに学年の絆を深めたいです。

ぼくは宿泊体験学習の実行委員でした。そのため、日光赤城に関する授業の時には、司会をしたり、内容を計画したりしました。授業の内容を決めるときに見通しがもてず、やるべきことが終わらないなど、失敗することがありました。しかし、体験学習が近づくにつれて、少しずつ見通しがもてるようになりました。体験学習の当日には、5分前行動を心がけ、班の全員が集合時間に合わせた行動をとることができました。今回の経験を通して身に付けた「見通し力」などを、普段の生活に生かしながら、6年生としてのステージアップを目指してがんばっていきます。

ぼくは、うどん作りが印象に残りました。ふだんうどんを食べるときに、原材料を意識することはありませんでしたが、今回の体験を通して、小麦粉、水、食塩からできているという事を実感しました。めんのはたきは耳たぶと同じくらいにするとおいしくなると、ボランティアの方に教えていただきました。簡単そうに見えましたが、びみょうな水加減やこね方で固さが変わるので、とても難しかったです。みんなで協力して作ったうどんは、とてもおいしかったです。

スピーチコンテスト・地区懇談会・横浜子ども会議

6月24日(月)に横浜市国際平和スピーチコンテストの青葉区大会が開かれました。6年生全員で国際平和について作文を書き、代表として6年2組の岩田一生さんが、水に関する環境問題について青葉公会堂でスピーチしました。また、6月28日(金)にみたけ台小学校、鉄小学校、みたけ台中学校の代表児童生徒が集まり、「地区懇談会」「子ども会議」が行われました。地区懇談会のテーマは「ひろげよう！人の輪(和)～居心地のよいまちづくりのために、今、自分にできること～」子ども会議のテーマは「だれにとっても居心地のよい学校づくり」でした。当日は、テーマに沿って自分の意見を堂々と伝えることができました。

みたけ台小学校ではあいさつ運動をしています。その活動についてみたけ台中学校と鉄小学校の方に伝えたところ、「そのような活動をしているとあいさつし合う人が増えていいですね」と言ってもらえてうれしかったです。私は、これからもあいさつ運動を自主的に続け、もっとあいさつが増える明るい学校にしていきたいです。そして、地域の方や他の学校の人達にもあいさつのよさを広げ、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」をしていきたいと思います。

私はこの会で地域の方や中学校の先輩と交流することができて、とてもよい経験になりました。私たちのグループの話合いでは、あいさつがたくさんあふれるまち、ごみが落ちていないきれいなまちをつくるのが大切ではないかという意見が出ました。私は、自分にできることはないか考えました。自分からあいさつをする、ごみが落ちていたらすぐに拾うなどのことをしていきたいと思いました。小さいことでも実行することを大切にしていきたいです。

3年 崎陽軒工場見学・鶴見川流域センター見学

7月10日（水）に、3年生は社会科見学で崎陽軒横浜工場と鶴見川流域センターの見学に行きました。工場では、しゅうまいとお弁当の製造ラインの見学と、できたての しゅうまいの試食をさせていただきました。流域センターでは、日産スタジアム周辺にある遊水地によって水害を防ぐことができていることや、鶴見川流域に生息する生きものの生態について学ぶことができました。



しゅうまい工場へ行きました。私が一番きょうみをもったのは、しゅうまい弁当の箱に具ざいをつめるところです。具ざいは、人の手でつめていました。一番つめるのが大変なのは、たけのこだそうです。理由は、りょうをそろえなきゃいけないからです。きかいで形を作ったごはんを、すばやく手でお弁当箱にさっと入れるのもすごいと思いました。もっとくわしく調べたいと思いました。

りゅういきセンターでは、ゆうすいちの勉強をしました。平成15年に作られて、今まで19回使われています。学校のプール10000ばいの水をためられるそうです。りゅういきセンターには、たくさんの魚がいました。うなぎはホースの中ずっと閉じこもっていて、外に出ようとしなかったのがかわいかったです。つる見川には、たまにエイやクラゲもいることを知りました。また行きたいです。

きょうけんのシウマイ工場へ行きました。ぼくがとくにきょうみをもったのは、シウマイ弁当のはこづめと、お弁当のひもをむすぶところです。お弁当につめるときが一番大へんだと思ったことは、千切りしょうがと切りこんぶを、はしと手を使ってつめていたことです。ひもをむすぶときは、手さぎょうで、きかいと同じくらいのはやきでむすんでいるのが、とてもおどろきました。また行きたいです。

4年 愛川宿泊体験学習

7月12日（金）～13日（土）に、4年生が愛川宿泊体験学習に行ってきました。準備から当日まで、様々な場面で成長する姿が見られました。「きずな・空前絶後」というテーマを掲げ、自分たちで考え、行動しようとしていたところが印象的でした。



私は愛川に行ってできるようになったことがあります。一つ目は、めりはりを意識することです。今やっていい行動なのかを考えて行動できるようになりました。二つ目は皆と仲良く行動することです。皆と一緒に協力し、けんかがなく行動できました。愛川宿泊体験は一泊二日もあるのにあっという間に時間が過ぎるほど楽しかったです。そして、愛川実行委員として、活躍できたと思います。

ぼくは、愛川体験学習を楽しくするために「先生の話をよく聞くこと」「けじめをつけること」という二つをめあてにして活動しました。意識して取り組めたのでとてもよかったです。キャンプファイヤーでは「U. S. A」や「Lemon」などをみんなで歌ったりおどったりしてもりあがったので楽しかったです。忘れられない夜になりました。

私はキャンプファイヤーの劇の係で、中休みや昼休みを使って練習してきました。失敗してしまったこともあったけれど、本番で成功してよかったと思いました。校長先生もスペシャルゲストとして愛川まで来てくれてうれしかったです。

私は愛川で学んだことをもとに、「自分から動く」「今やるべきことを考える」など、次の課題に向かっていきたいです。

青葉区水泳記録会・横浜市立小学校水泳大会

7月26日(金)、4・5・6年生の代表児童が、鴨志田第一小学校で行われた青葉区小学校水泳記録会に出場しました。夏季特別水泳クラブでの練習の成果を発揮しようと、みんながんばって泳いでいました。ベスト記録も多く出て、たくさんの笑顔が見られました。



タイムを縮めることができ、とてもよかったです。100mのリレーでは、なかなか練習できない中でも、1分を切ることでうれしかったです。また来年も記録会に出てがんばりたいです。

わたしは平泳ぎの25mに出場しました。自己ベストを更新することができてとてもうれしかったです。もっと速く泳いで自己ベストが出せるように、がんばります。

わたしは、友達に支えられながら楽しく参加することができました。リレー選手に選ばれ、不安に思いましたが、みんなが「大丈夫だよ。」と言ってきて落ち着いて臨むことができました。個人種目の自由形では、自己ベストを3秒も縮めることができてうれしかったです。来年も仲間と協力して出場したいです。

記録会が始まり、自分よりも速い人がたくさんいることに驚きました。それでも、リレーでは1位をとることができてとてもうれしかったです。泳ぐ途中、つらくなって泳ぐのをやめようかと思いましたが、友達からの「がんばれー。」の声に励まされ、最後までがんばることができました。

練習して、自己ベストを約1秒も更新することができました。200mリレーでは、5年生のメンバーと協力して泳ぎ、チームの記録を7秒も縮めることができました。小学校最後の水泳大会でしたが、今回学んだことをこれからの生活に活かしてがんばります。

今日の水泳記録会では、25m自由形でタイムを1秒近く更新することができました。これは、みんなの応援と、自分のがんばりが生み出したものだと思います。100mリレーでは、チームの全員と一致団結し、1位をとることができました。これからも仲間との協力を大切にしながら生活していきたいです。

8月23日(金)、横浜国際プールで横浜市立小学校水泳大会が行われました。本校からは、50m自由形と200mリレーに青葉区代表として8人の児童が出場しました。当日は、横浜市内から1600人の代表選手が集まり、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。みたけ台小学校の子ども達は、緊張しながらも励まし合い、力強く泳ぎ切ることができました。

5年 みたけっ子田んぼ見学・すずめよけ設置

みたけっ子田んぼの稲が大きく育っています。

夏休み前に、5年生は理科で川を観察する際、みたけっ子田んぼを見学しました。とても暑い日でしたが、子ども達は稲が育っている様子に関心を抱いていました。7月24日（水）には、村田さんのご指導の下、職員ですずめ除けの設置を行いました。今年もたくさんの米が収穫できるといいですね。



横浜子ども会議（青葉区）

8月28（水）に、青葉区役所にて、「横浜子ども会議」が開催されました。今年度のテーマ「だれにとっても居心地のよい学校づくり」でした。6月に中学校ブロックで話し合ったことをもとにして、各中学校ブロックでは、どのような取り組みを行っているかを発表しました。他校での実践も参考にしながら、「だれにとっても居心地のよい学校」とはどのようなものなのかを考える、貴重な時間になりました。

